# □要請番号(JL04516B17)

募集終了

×

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	G158 理科教育		個別	新規	2年	• 2017/1 • 2017/2 • 2017/3

#### 【配属機関概要】

1) 受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

教育・文化・科学省

ドルノゴビ県第5学校

3) 任地(ドルノゴビ県サインシャンド) JICA事務所の所在地( ウランバートル )

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (鉄道で約 10.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ドルノゴビ県の県庁所在地にある12年制(小・中・高一貫校)の統合学校。生徒967名(内、中学生は約330名)、教師54名、年間予算は約9,300万円。同県は2011年に静岡県と友好都市協定を締結しており、各分野において協力や交流が実施されている。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

同国では、2005年9月から初・中等教育のセクター改革が開始され、従来の暗記中心の指導法から「子供の発想や思考を促す教育プログラム」への教育方針の転換が行われている。同県においても、その方針の転換に合わせ、新学習指導要領の刷新が行われているが、単元に沿った学習テーマの設定や指導法が確立できていない。特に、子供の発想力や考察における思考力を伸ばす事を目的に、実験・観察を取り入れた理科教育の指導経験が豊富なJVの要請が挙がった。

- 2) 予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)
- 1. 中学生を対象に、指導計画の作成、実験・観察を取り入れた理科の授業を行う。
- 2. 授業研究会等を企画、実践を通じて様々な指導法を紹介し、現地の先生方の指導力向上に努める。
- \*受け持つ学年や授業のコマ数は、赴任後、配属先とJV間で話し合い、決定する。
- 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

パソコン、プリンタ、コピー機、ビニールハウス、顕微鏡、実験器具(化学、物理の基礎的な物)

4) 配属先同僚及び活動対象者

校長(男性、40代) 理科教師6名(実務経験2~30年、20~50代) 中学生約330名(12~14歳)

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

モンゴル語

モンゴル語

## 【資格条件等】

[免許]: (中・高教員(理科)) [学歴]: (大卒) 理系 備考:同僚の教育水準に合わせる

[経験]: (教員経験) 5年以上 備考:教員へ指導を行う 上で必要 [性別]: ( ) 備考:

#### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]: (ステップ気候) 気温: (-30~30℃位) [電気]: (安定) [水道]: (不安定) [通信]: (インターネット可 電話可)

## 【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.